

転職活動をきっかけとした スキル開拓

Takumi

目次

- 自己紹介
- 転職活動
- スキルチェンジへの経緯
- スキルチェンジへの取り組み
- まとめ

自己紹介

- 1991年12月8日生まれ、滋賀県出身
- 2014年大学卒業後、人事給与PKGを導入・開発するSierへ入社
主にインフラ領域を担当。アプリ領域も担当。
- 趣味：卓球（中学校から16年間継続、全国大会出場経験有）
B'zのLIVEに行くこと（去年は前列3列目にて参加）

転職活動

- 2020年3月より転職活動開始

- 理由：スキルの固定化

 - ⇒パッケージの仕様通りのインフラ構築、社内独自技術の経験

- 今できること：座学によるスキル強化

スキル開拓への準備

○現状のスキルの整理

- Windows Server 構築スキル

- SQL Server 導入・設定スキル

- 非機能要件 要件定義・基本設計

○魅力的なスキルを持ったエンジニアになるためには？

- シェアが高い技術の習得 ⇒ AWS, Azure

ある日・・・



私「今の環境から転職したいが、クラウド経験を求められることが多く、スキルアップが必要。しかし、何から手を付ければいいのか・・・」

Aさん「今の経験が活きる分野・サービスから手をつけていくのはどうか」

**今の経験・スキルと結びつく
技術からスキル開拓を図る**

ある日・・・ Part2



私「オンプレミスでの経験のみで、クラウドエンジニアとして採用してもらえるか不安・・・」

Bさん「クラウドやってても、活きると思うよ。むしろ、その知識が不十分で困る時もあるし。」

低レイヤー層の技術領域
(基礎) の理解が必要

スキル開拓への取り組み

- Linux : Shell、バージョン管理(Git)、
サーバ構築(Apache)、LPIC取得
- AWS : ソリューションアーキテクト取得、
個人用環境構築（予定）
- Azure : Administrator取得
- LT会、ハンズオン、セミナーへの参加（オンラインで！）

まとめ

○スキル開拓の前に

- 現状（ポータブルスキル・経験）の把握
- キャリアに対して必要な技術の洗い出し

○スキル開拓するにあたって

- 知識の定着：読書　＋　実践　＋　セミナー・LT
- 基礎を大事にする（低レイヤーの技術の理解）